

農業委員会だより

*** 育てよう、農業後継者！ ***

〈編集・発行〉
瑞穂町農業委員会
〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2335
☎ 042-557-7630 (直)



瑞穂町農業委員会委員・農地利用最適化推進委員をご紹介します！

※平成29年7月20日から新たな体制で農業委員会がスタートしました。よろしくお願いします。

農業委員会委員 12名

順不同

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	上 野 勝	委 員	白 井 順 央	委 員	長谷部 冬樹
会長職務代理者	坂 田 敬 一	委 員	榎 本 和 夫	委 員	高 橋 良 友
委 員	雨 宮 敏 昭	委 員	清 水 正 久	委 員	栗 原 始
委 員	高 水 務	委 員	西 村 隆 男	委 員	石 塚 喜 淑

農地利用最適化推進委員 3名

順不同

担当地区	氏 名	担当地区	氏 名	担当地区	氏 名
右記以外の地区	村 山 宣 幸	長 岡	村 山 高 男	元 狹 山	戸 谷 隆 一

農地管理パトロールの実施について

農業委員会では、今年も農地パトロールを年に2回（6月・8月）実施しています。農地が荒れると病害虫の発生源や有害鳥獣の隠れ場、不法投棄の温床、景観の悪化など近隣の農地や住民に大変な迷惑がかかります。農地をお持ちの方は適正な管理をお願いします。農業委員等が各農地へ立ち入ることやお話を伺うこともありますので、ご理解とご協力をお願いします。※様々な事情で耕作を続けることが難しく、今後の農地の利用についてお考えの方は農業委員、または農業委員会事務局にご相談ください。



農地を貸したい方へ

農地の利用権設定（農業経営基盤強化促進法）について

農地の利用権設定とは瑞穂町と農業委員会が貸してと借り手の間に入り賃借を成立させます。利用権設定までの流れは以下のとおりになります。

農地の利用権設定までの流れ

貸し手

借り手

農業委員会 両者の意向をとりまとめる

瑞穂町 ・ 農業委員会が手続きを行う

農地利用集積計画の作成(瑞穂町)

農業委員会の決定

農地利用集積計画の公告(瑞穂町)

賃借の成立

期限が来れば返還
貸し付けた農地は、貸付期限
終了後、賃借権は消滅します。
※継続して貸すこともできます。

農地の利用権設定のメリット

【貸し手のメリット】

- ①瑞穂町と農業委員会が仲介に入るので安心簡単に農地の貸し借りができる。
- ②貸した農地は設定期間が終了すれば自動的に返還される。

【借り手のメリット】

- ①経営規模の拡大を図ることが、賃貸借期間が明確なため、安定的な営農計画が立てられる。

農地を相続された方へ

農地法第3条の3の規定による届出書相続等により農地の権利を取得した者は、農業委員会にその旨を届出することが必要となります。届出書類は農業委員会事務局（瑞穂町都市整備部産業課内）にあります。



農地転用には許可・届出が必要です

農地を宅地等の農地以外に利用する場合は、許可申請・届出の一定の手続きが必要です。農地の転用には、法律により規制がありますので、一時的な場合も含め、事前にご相談ください。

農薬散布について

風向きや時間帯等を考慮し、周りの方への迷惑にならないようお気を付けください。近隣とのトラブルの原因にもなります。また、病害虫の防除を行う場合には、常日頃から使用している農薬であっても、使用前に農薬のラベルを逐一確認し、適切な使用をお願いします。

「第58回東京都農業委員・農業者大会」受賞者の紹介



平成29年3月2日に昭島市のKOTORIホールにおいて、今年で第58回を迎える東京都農業委員・農業者大会が開催されました。受賞された方は次のとおりです。おめでとうございます。



〔企業の農業経営顕彰者〕

青木 一幸 さん
住所 長岡長谷部
経営部門 野菜



平成17年に両親の農業を手伝うようになり、パイプハウス5棟でトマト・キュウリの半促成・半抑制栽培を主とし、露地栽培も含め近所や地域の消費者に安全でおいしい野菜を供給することを心がけながら野菜全般の生産を行っている。現在は、瑞穂ブランド特産品（東京みずほトマト）の認定者としての活動にも参加され、町の農産物のPRにも尽力されています。また、町内会長や地元の消防団を20年間務められ様々な分野でも活躍されています。



〔農業功労者表彰者〕

久保田 晴利 さん
住所 箱根ヶ崎
経営部門 酪農・野菜



昭和36年に就農し、当時は、酪農と野菜の農業経営をしていました。平成5年からは、野菜のみの農業経営に変更し、現在に至っております。久保田氏は、意欲的に農業経営をされていた一方、平成7年～平成12年までの2期6年間、西多摩農業協同組合理事を務め、平成17年7月～平成26年7月までの3期9年間、瑞穂町農業委員会長を務め町の農業振興に尽力されました。また、平成7年、8年度には町内会長を務められました。現在も瑞穂町農畜産物直売所の副会長をされ、これまで町の農業振興に尽力されています。



〔農業後継者顕彰者〕

田中 郁哉 さん
住所 長岡長谷部
経営部門 果樹



平成27年に父親の農業経営に参画し、果樹生産に取り組んでいます。就農から年数を重ねるごとに仕事内容も増え多忙になるなか愛情を持って果樹を育てる事に充実感を感じているそうです。また、瑞穂町農畜産物直売所、JAにしたま青壮年部、地元消防団へ加入されており、意見交換や情報収集を積極的に行いながら地域活動においても活躍されています。



全国農業新聞

週刊 毎週金曜日発行
購読料 月700円

農業者の視点で編集発行している
農家のための新聞です。

申込は農業委員会へ！

★ 農業者年金に加入しませんか

農業者年金は、農業者のための公的年金で、自分の納めた保険料とその運用益を原資として将来支給される「確定拠出型年金」です。

老後の生活に備え、農業者年金への加入についてご家族で話し合ってみませんか。

農業者年金の特長・メリット

○20歳以上、60歳未満の国民年金1号被保険者、年間60日以上農業に従事している方（配偶者・後継者も可）が加入できます。

○保険料の額が自由に決められます。（月2万円～6万7千円の間で千円単位）

○終身年金で80歳までの保証付きです。

○税制面の優遇措置があります。

○担い手を対象に保険料の国庫補助があります。



新しい仲間を紹介します★



「自然と共に生きる農業がしたい！」

平成29年4月に瑞穂町で新規就農された
森 尊 さん (37歳)

Q: 就農したきっかけは？

A: 父親と金型工場を経営していましたが、父の病気を機に一念発起し、以前から興味があった農業への就農を決意しました。

Q: 現在の営農状況は？

A: 町内の約48アールの農地でレタス類、とうもろこし、さつまいも、オクラ、ネギ等を栽培しています。出荷先は、直売所と量販店を予定しています。

Q: 新規就農してどうでしたか？大変だったことは？

A: 大変だったことは、就農して3ヶ月になりますが、研修先とは違い、仕事の段取りを含めすべて1人で計画的に実行するのが大変です。

Q: 将来の夢、または計画は？

A: 畑の規模を将来的には70アール位まで拡大し、露地野菜と椎茸の施設栽培を組み合わせた営農経営を目指していきたいです。

取材・記事: 田村 昌男

★森さんからのお願い★

トンネル資材等がありましたら使わせていただきたいと思います。使わせていただける方はお近くの農業委員または事務局までご連絡をお願いします。



認定農業者を紹介します★



「おいしい東京みずほトマトを作りたい！」

平成28年6月に認定農業者に認定された村山 高男 さん
(長岡在住)

Q: 現在の営農状況は？

A: 平成5年に父親の農業を手伝うようになりました。現在は妻と2人でパイプハウスにてみずほブランドに認定された「東京みずほトマト」を中心に露地野菜の、ホウレンソウ、大根、ブロッコリー、ネギ等を栽培し、量販店の地場産野菜コーナーと庭先で販売しています。

Q: 認定農業者になっていかがですか？

A: 今後5年間の農業経営改善計画を作成したことで、より計画的な農業経営ができています。また、認定農業者が対象の東京都の補助事業で新たにパイプハウス2棟を建設することができました。

Q: 将来の夢、また計画は？

A: 新たにパイプハウスを増設したので、収益性の高い「東京みずほトマト」の出荷量の増量と品質の向上を図りたいです。

取材・記事: 双木 茂

★村山さんのパイプハウス★

認定農業者対象の東京都補助事業「都市農業活性化支援事業」を活用し建設しました。補助事業または認定農業者に関するお問い合わせは事務局までご連絡をお願いします。



東京都指導農業士に認定されました！



〔東京都指導農業士認定者〕

近藤 剛 さん

住所 長岡長谷部

経営部門 野菜



平成28年12月21日(水)立川市にて 東京都指導農業士認定式が行われ、近藤 剛さんが認定されました。東京都指導農業士の役割は、東京で農業を始めようとする方や就農して間もない農業後継者に対し、研修等を通じて農業経営に役立つ技術の指導や地域農業の振興や、女性や青年農業者が活躍できる環境づくりの推進活動を行うことです。

編集後記

農業委員会だより第42号発行となります。各種活動の実施や取材にご協力いただいた関係者には大変お世話になりました。ありがとうございました。さて、平成29年7月20日から新たな農業委員及び農地利用最適化推進委員が皆様の地域で活動しますのでよろしくお願いします。今後共農業委員会活動へのご協力をよろしくお願いします。

(雨宮 敏昭)

編集委員長 雨宮 敏昭

編集委員 双木 茂 村山 高男

池和田 泰三 田村 昌男